

高速液体クロマトグラフ質量分析装置



メーカー	株式会社島津製作所
型式	LCMS-2020
概要	<p>高速液体クロマトグラフ（HPLC）部で、分析種を固定相（カラム）及び移動相（溶媒）との相互作用（吸着、分配、イオン交換、サイズ排除など）の差を利用して分離し、イオン化部でイオン化し質量分析部でそれらの質量によって分離、測定する装置です。</p> <p>対象物質は揮発性～難揮発性物質で、ガスクロマトグラフでは測定困難な難揮発性物質の定性・定量分析が可能で、医薬品、食品、環境分析など幅広い分野で活用されています。</p> <p>なお、HPLCの検出器としてはPDAも利用可能です。</p>
仕様	<p>イオン化法：ESI、APCI</p> <p>質量分離：四重極型</p> <p>質量範囲：m/z 10～2,000</p> <p>分解能：R = 2M</p>
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ・ DART-SVP（別途利用料がかかります） ・ オートサンプラー（96試料）
利用条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ カラム、測定条件は利用者様をご準備ください。 ・ 当センターに化学実験室はございませんので、前処理済の試料をバイアル瓶に入れ、測定できる状態のものをご準備ください。
設置場所	地域産学連携研究センター 装置室C
利用料	2,640円/時間（税込）
連絡先	<p>予約、利用相談は電話又はメールにてお問い合わせください。</p> <p>044-934-7250（内線7250）</p> <p>cii●mics.meiji.ac.jp</p> <p>（●の部分をもに置き換えてお送りください）</p>